

光線過敏症の誘因となる一般的なハーブサプリメント

- 菊
- トウキ
- しいたけ
- セントジョーンズワート

潜在的な相互作用

日光に対する皮膚の感受性を高めます。

使用を避けるべき人

- 放射線療法を受けている患者

免疫調節特性のある一般的なハーブサプリメント

- レンゲ
- マイタケ & 霊芝

潜在的な相互作用

免疫システムを強化または抑制する可能性があります。

使用を避けるべき人

- 免疫抑制剤を服用している患者
- リンパ腫患者

エストロン作用のある一般的なハーブサプリメント

- ブラックコホシュ
- チェストベリー
- トウキ
- 亜麻仁油
- イチョウ
- レッドクローバー
- 大豆製品

潜在的な相互作用

エストロゲンの効果は、エストロゲン依存性の腫瘍増殖を刺激する可能性があります。

使用を避けるべき人

- 乳がん患者 (特にホルモン受容体陽性の患者)
- 子宮内膜がん患者

この著作権はすべて 2017 年、Michigan Oncology Quality Consortium (MOQC) に帰属する。MOQC は、MOQC コンテンツが特定の特許のケアまたは治療に対して適切であることまたは適用可能であることについて、いかなる表明または保証も行わず、明示的に否認します。MOQC コンテンツを使用して特許を扱おうとする臨床医は、特定の特許の治療または処置に関する個々の臨床状況に応じて、独自の医学的判断を下すことが期待される。

Weiger WA, et al. Ann Intern Med. 2002;137(11):889-903.
Ngo Z. CAM therapy. Cancer Supportive Care. 2004;
Arslan D, et al. J Palliat Med. 2013;16(11):1466-1476.
Frenkel M, et al. Integr Cancer Ther. 2013;12(5):369-384.
Ngo Z. CAM therapy. Cancer Supportive Care. 2004.
Weiger WA, et al. Ann Intern Med. 2002;137(11):889-903.

ハーブ サプリメント と がん治療





抗酸化作用のある一般的なハーブサプリメント

- ニンニク
- イチョウ
- 高麗人参
- グレープシードエキス
- 緑茶
- 高用量のビタミンEとビタミンC

潜在的な相互作用

特定の化学療法や放射線による癌死滅効果を妨げる可能性があります。

使用を避けるべき人

- 放射線療法を受けている患者
- 化学療法を受けている患者

酵素の活性調節作用のある一般的なハーブサプリメント

- ブラックコホシュ
- クルクミン (ターメリック)
- エキナセア
- エシアック
- ニンニク
- 高麗人参
- ゴールデンシール
- グレープシードエキス
- カヴァ
- 甘草
- オオアザミ
- ヤドリギ (ヨーロッパ産)
- イラクサ
- 霊芝
- 大豆エキス
- セントジョーンズワート
- バレリアン

潜在的な相互作用

化学療法薬の体内での代謝作用に影響を及ぼし、その作用の程度を増減させる可能性があります。

使用を避けるべき人

- 特定の経口化学療法薬を服用している患者

抗凝血効果のある一般的なハーブサプリメント

- クルクミン (ターメリック)
- トウキ
- マツヨイグサ
- ナツシロギク
- 魚油
- ニンニク
- イチョウ
- 高麗人参
- グレープシードエキス
- 高用量のビタミンEとビタミンC
- マイタケ&霊芝
- セレン

潜在的な相互作用

血小板が凝集（凝固）する能力を阻害し、出血のリスクを高める可能性があります。

使用を避けるべき人

- 手術を受ける患者
- 血小板数が少ない患者
- 抗凝血剤を服用している患者